

■ 編集後記

我が家の庭には、春一番を告げる白い雪割草、黄色のクロッカス、紫の匂すみれ、そしてイヌフグリがブルーと白の縞模様の可憐な花を咲かせました。裁判所前の石割り桜に始まる本格的な春の到来もまじかでしょう。

編集委員に任命され、本格的な活動を開始し約半年、忙しさに音をあげそうです。多くの論文は大変に立派で教室の指導の徹底が伺われます。しかし、単なる知識の寄せ集めで論旨が明快でなく好きなように解釈し欲しいと言った類の論文も見受けられました。いかなる文章も、公表を前提にしており、意味が正確に他人に通じなければなりません、文章を推考し、方向性を持った文章を作成したいものです。

本文の一部は、東京歯科大学公報（第162号）から引用しました。（久保田 稔）

本誌のレフリーの先生方が大変熱心に査読されていることに敬意を払います。諸先生方に比べて私は？と反省しております。レフリーの適切なコメントとそれに対する著者の対応がその学会誌のレベルを左右すると思います。この号が発行される頃は私は大学を退職していますが、皆様のご厚情に感謝すると共に本誌の益々の発展を祈念します。

（太田 稔）

編集委員を担当してから丁度1年を経過しました。この1年間に感じたことは、編集委員がこんなに多忙で、神経を使う任務とは思っていませんでした。投稿論文を全てチェックしていた歴代の編集委員長のご苦労は大変なものと実感しました。当然のことながら、投稿する際に各科の教授が最終的に論文をチェックしているものと確信していましたが、現実にはそうでないことがわかりました。編集委員長の負担をもっと軽くするように努めて下さい。

いつも疑問に思っていますが、編集委員の役目は何をすべきなのか？考えております。文章中の結果の内容と、Fig. または Table 上での数字の違いなど、内容が異なれば指摘できますが、専門領域が異なり、最新の文献など読んでいない分野での論文の考察に対して、小生がチェックすることは、投稿

論文の著者に対して失礼になると思います。編集委員の役目は何でしょうか、教えて下さい。

（戸塚 盛雄）

今冬は、ことのほか雪降りの多い日が続いたが、4月に入るとさすがに庭の雪も消え、クロッカスが花を付けるようになってきた。厳冬のおおりのか、4月に入って寒気団が襲来し、桜の開花も例年よりは遅れそうである。しかしながら、春は確実に目の前に来ており、本誌が刊行される頃には桜が満開になっていることと思われる。桜の下で、新人を迎え、また一步前進したいものである。（名和 橙黄雄）

これまで、この欄で幾人かの委員によって述べられてきたように、本誌の編集には特有の困難性があります。それはそれぞれの専門分野の異なった総合歯学雑誌であり、著者あるいは指導者の長年の経験によって、多少なりとも、ときにはかなり異なった論文内容の構成や表現がなされて投稿されてきます。投稿規定にはとくにないものの、次の事柄には留意して頂きたい。緒言と考察、また abstract と結論もできるだけ重複がない、全体に長文で冗長にならない、論旨が簡潔、明瞭である、図表の説明は十分に記し、それだけでもおおよその内容が理解できる、などである。（工藤 啓吾）

東北地方にもようやく春がきました。21巻1号が発行される頃には花見の話題もでていることでしょう。

さて、研究をして新しいことを見いだすには大変な苦勞をとまいます。また、研究結果を論文にまとめて報告するのも一層大変なことです。今回査読した中に日本語の記述が今一で、折角の成果が報告できないものがありました。論文は書いた後で繰り返し読んでもらいたいものです。「書き終わった、さあ投稿！」ではなく、少し手元に置いて時間をとり、もう一度じっくり読んでみてから投稿しても遅くはない筈です。特に初学者はそうする事によりおかしな記述に気がつくことが多いものです。

（佐藤 方信）

本誌の特徴は、歯科医学と歯科医療の全般にわたって新しい知見を提供することにあります。その意味では、各方面からの臨床論文がもっと増えて欲しいと願っているこの頃です。 (石橋 寛二)

お気付かと思いますが、本号より内容紹介の頁をなくしました。それに伴い投稿の手引も少し改訂をいたしました。その他ランニングタイトルを付けてはとの提案もあり本号より採用しました。著者をはじめとして会員の皆様の便利さにつながればと考

ております。

また、投稿時のフロッピーディスク (FD) 添付の件ですが、印刷所の対応に限界がありますので「FD入稿へのお願い」と言うパンフレットを事務局に用意してありますので、ご利用いただければ正確にそして迅速に印刷ができます。また、この号より印刷費が6.6%ほど値上げになり、学会運営上苦しくなりました。しかし学会事業の中心は会誌の発行にありますので、今後とも皆様のご支援をお願いいたします。 (金子 克)